

トピックス

- ★ 第1回講義：キャリアデザインは自己責任とは…
- ★ 第3回講義：養殖真珠にかけた情熱と研究
- ★ H26年度・長期インターンシップの募集開始！

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人 東京海洋大学
博士人材のキャリア開発

国立大学法人 東京海洋大学
キャリア開発室

電話：03-5463-0575
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp
http://www.kaiyodaicareer.com/

● 第1回 高度専門キャリア形成論の報告

『将来の働き方の選択肢と就職を考える』 塩谷和美 特任教授

平成26年4月24日(木) 16:20~17:50 於品川キャンパス白鷹館

4月からキャリア開発室に着任された塩谷先生が、4回シリーズの第1回目として「自分らしい働き方のためのキャリアデザイン」について講義されました。

◆ 開会の挨拶

初めに、キャリア開発室の神田副室長から、塩谷先生が紹介されました。

◆ 講師として経験豊富

塩谷先生は海洋大(旧水産大)のOBで、セブンイレブン・ジャパンの創業時メンバーとして、全国の店舗開拓に尽力されました。また、55歳でキャリアコンサルタントに転身され、講演活動等にも経験豊富だそうです。本日の講義も、グループワーク形式となりました。



◆ キャリアデザインとは

「講義の中では、自分自身を知るためにアセスメントの実施も計画している。キャリアデザインとは、『自分らしく生きるために、自分が希望する豊かな人生を、自分自身で切り拓いていくための戦略を考えること』である。4回シリーズで、このことについてグループワークを交えながら一緒に考えていきたい」と述べられました。

◆ グループで話し合い

「雇用環境と人生環境の問題と解決策」について、各グループで話し合いと発表が行われました。塩谷先生がそれぞれにコメントしながら、相互のコミュニケーションと理解の促進が図られました。

◆ キャリアは自己責任

「有名な一流企業だからといって、安心とは限らない時代だ。キャリアは自己責任であり、流れのままに身を任せてはいけない。また、皆さんにはできるだけ、自分自身を成長させることができる正規雇用を目指してほしい」と述べられました。



◆ キャリア相談に来て下さい

最後に、「キャリアについての悩みは、早い段階で相談することが大事であり、気楽に相談しに来て欲しい」と述べて、本日の講義が締め括られました。

様々な統計データや、具体的で幅広い事例等をたくさん紹介しながら、グループワークも適時組み込まれた、興味深く、楽しい第1回目の講義でした。

● 共同開催特別セミナー（第2回 高度専門キャリア形成論）

◆ 共同開催された特別セミナーを、第2回高度専門キャリア形成論としました。

『海外で仕事をしたい研究者のためのグローバルキャリアパス特別セミナー』
井上千春氏 (Unilever R&D Vlaardingen / Biopolymer Scientist)
平成26年5月2日(金) 15:00~16:30 於品川キャンパス白鷹館

● 第3回 高度専門キャリア形成論の報告

『真珠研究の最前線』 永井清仁氏 株式会社ミキモト真珠研究所長

平成26年5月29日(木) 16:20~17:50 於品川キャンパス白鷹館

養殖真珠にかけた情熱と、数々の困難を乗り越えてきた研究者の体験談を講演されました。真珠の養殖技術や研究成果についても詳しく解説されています。

◆ 開会の挨拶と願い氏の紹介

最初に、神田先生から開会の挨拶があり、モデレーターの高橋先生による永井氏の紹介がありました。「永井さんとは研究室が同じで、趣味も同じ。永井さんは、企業で研究活動を続ける過程で論文博士を取得された。」

高橋先生は、「民間企業での研究が、大学での研究とどう違うかを学んでほしい」と述べて永井氏の登壇となりました。



◆ 真珠は、生物が作る唯一の宝石

初めに、ミキモト社の創業者である御木本幸吉氏と、真珠養殖を教示した箕作佳吉博士のことが紹介されました。永井氏は、学生の頃から貝や貝殻にとっても興味があり、「真珠養殖は16世紀から始まり、日本の技術は世界最先端！当時は求人もなかったミキモト社に果敢にチャレンジして、ようやく就職することができた」と就活当時のことを話されました。

◆ 質の良い真珠養殖には、海の環境調査による貝の健康管理が重要

「1990年代に、アコヤ真珠の生産量が1/3に激減した。新型の赤潮が英虞湾で大量発生し、九州大学と共同で『貝リングル』の開発に至った。『生物に海の環境異変を教えてもらう』という発想の転換だった。また、追い打ちをかけるように赤変病が発生した。これも、九州大学と共同で低水温漁場を用いた病気の抑制方法を発見することができ、論文として発表することにした。」



「これまで大学と一緒に様々な研究や活動をしてきた。産業の持続的発展や新しい産業の発展のために、これからも連携が非常に重要になってくると痛感している」

◆ 受講者へエール

「企業に入ってから、研究スキルを身に付けることは非常に大変だ。企業に就職すると、皆さんが学んできたことがもの凄く役に立つ」と述べられ、「社会に貢献できるように頑張ってください」と受講者たちにエールが送られました。

● 長期インターンシップの募集を開始しました！

◆ キャリア開発室の活動内容や最新情報、各種パンフレットや申請書等を入手できます。

<http://www.kaiyodaicareer.com/> または、大学公式ホームページから →

※ 要望や質問等は、お気軽にキャリア開発室までご連絡ください。

博士人材のキャリア開発
海洋薬学人材キャリアパス開発プログラム